

令和3年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

第5学年を対象に行った全国体力・運動能力、運動習慣等調査の本校の状況についてお知らせします。

種目毎に見ると、男子は8種目中5種目が全国平均以上で、3種目（上体起こし、シャトルラン、50m走）が全国平均を下回りました。女子は8種目中5種目が全国平均以上で、3種目（上体起こし、20mシャトルラン、50m走）が全国平均を下回りました。

なお、本校では令和2年度から全学年で全種目の新体力テストを行っています。全校的な傾向は以下になりました。

○どの学年も長座体前屈が全国平均と同等か上回っている。（本市と同等の傾向）

△2種目（20mシャトルラン、50m走）で全国平均を下回る学年が複数見られた。

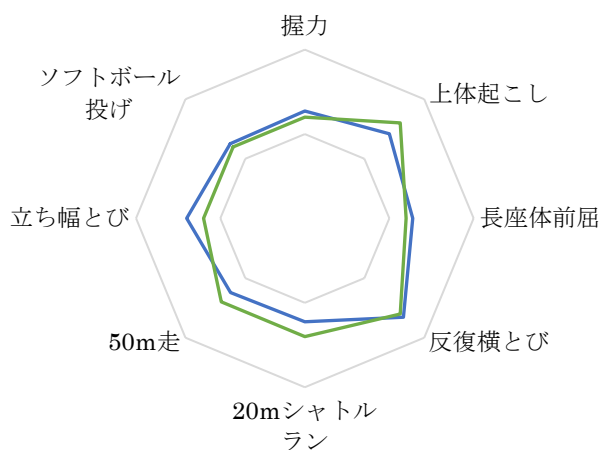
上記の結果をもとに、学校では、感染症対策を踏まえながら、走り方教室の開催や授業のはじめで走力を高める運動を導入するなど、体育科における授業改善とともに、ラダー遊びを日常的に取り組める体力づくりコーナーを設置し、日常的に運動に取り組む場面を設定しています。

また、家庭や地域、関係機関と連携しながら、児童の生活習慣の見直しの働きかけを行いたいと考えております。

なお、本調査の結果につきましては、全国学力・学習状況調査の結果同様に「地域の学校教育の状況に関する説明責任」「学校・家庭・地域が連携して学校教育と家庭教育、地域の教育力の相互努力による体力向上の取組の一層の充実」という観点から、全国平均と本校の平均を比較したグラフを下記に示しました。

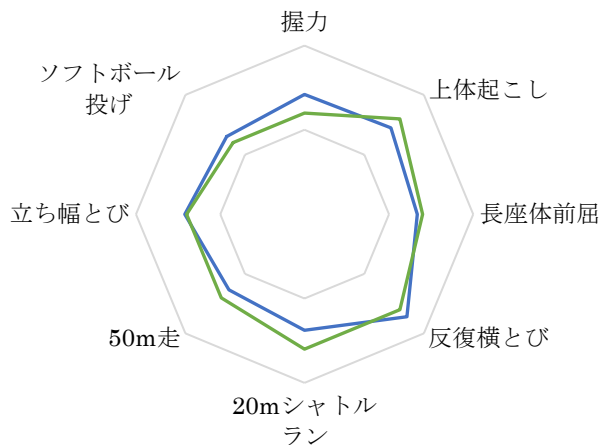
しかしながら、体力や運動能力等に関する調査では、「実施上の条件の差異」が見られることから、単に数値だけでは判断できないことをご理解いただきたいと思います。

令和3年度 男子



— 学年 — 全国平均

女子



— 学年 — 全国平均